

千代田区 第3次住宅基本計画

多様な人々が住み支え合う生活都心の実現をめざして



平成27年10月

 千代田区

多様な人々が住み支え合う生活都心の実現をめざして

～千代田区第3次住宅基本計画～

(平成27年度～平成36年度)



「だれもが住みたいと思える魅力あるまち」の実現をめざした「千代田区第二次住宅基本計画」の策定から10年以上が経ちました。

この間、千代田区は、住機能の確保や定住の促進を軸に積極的に住宅施策を展開し、計画当初の平成16年に4万1千人だった人口が、10年後の平成25年には5万を上回り、現在は約5万6千人となっています。

近年は住宅の供給がより一層進むとともに、安全性・利便性・職住近接・福祉や子育ての環境などを重視して、都心での生活を選択する方々が増えており、千代田区は今後10年間で人口が6万5千人まで増加することを想定しています。

こうした状況を踏まえ、本計画では「多様な人々が住み支え合う交流促進型生活都心の形成」を基本理念とし、住宅の量の確保から「住環境の整備」や「多様な住まい方の推進」へと視野を広げながら、様々な施策を推進してまいります。「住みたいまち」「住み続けたいまち」の実現に向けて、つながりや支え合いを実感できるまちの形成を、住まい・住環境づくりの面からも後押しするとともに、居住の場としての魅力の向上にも取り組んでいく考えです。

区民の皆様をはじめ、地域で活動する方々や事業者、関係団体など、地域を構成する皆様とも力を合わせながら、本計画を推進してまいります。今後もお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成27年10月

千代田区長 石川 雅 己

目次

第1章 本計画について	P1
1-1 計画策定の背景と目的.....	P2
1-2 計画の位置付け.....	P3
1-3 計画の期間.....	P4
第2章 住宅政策を取り巻く動向	P5
2-1 国の動向.....	P6
2-2 東京都の動向.....	P8
2-3 区政運営の基本方針.....	P11
第3章 住まいを取り巻く現状と課題	P13
3-1 住まい・住環境等の現状.....	P14
3-2 住宅施策の現状（指標の達成状況）.....	P22
3-3 住まいを取り巻く課題.....	P25
第4章 計画の理念・目標	P29
4-1 基本理念.....	P30
4-2 計画がめざすべき住まい・住環境.....	P31
4-3 居住水準・住環境水準等の目標.....	P34
4-4 住宅市街地整備の方向性.....	P38
第5章 住宅施策の展開	P41
5-1 住宅施策の体系.....	P42
5-2 推進する住宅施策.....	P46
1 安全性.....	P46
2 多様性.....	P54
3 社会性.....	P62
4 快適性.....	P66
5 持続可能性.....	P69
5-3 住宅付置・開発協力金制度の成果と今後の方向性.....	P73
5-4 住宅施策に関する指標.....	P75

第6章 計画を実現するために	P77
6-1 推進体制	P78
6-2 情報や魅力の発信	P79
6-3 計画の推進にあたって	P80

資料編	P81
1 住まいを取り巻く現状（各種統計調査の結果等）	P82
2 これまでの住宅施策の取組み・評価	P110
3 指標の定義等	P118
4 用語解説	P122

(注)

※本計画において「住宅」とは、特に限定して用いる場合を除き、一戸建て持家、分譲マンション、賃貸アパート、賃貸マンションなど、建て方や所有関係を問わず、すべての住宅を意味しています。また、「マンション」とは、特に限定して用いる場合を除き、マンションの管理の適正化の促進に関する法律第2条第1項第1号のマンション（いわゆる分譲マンション）を指します。

※本計画において各種統計調査を基に現状分析等をしている箇所では、用語の定義は当該調査における定義のとおりとします。

※統計調査の結果は、原則として不詳を除いて分析しています。